

## 令和元年度外国人留学生在籍状況調査結果

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）は令和2年4月「令和元年度外国人留学生在籍状況調査結果」を公表しました。それによると、我が国の外国人留学生は令和元年5月1日現在、過去最多となる31万2214人前年より1万3234人増加（4.4%増）しています。

政府は2020年度までに留学生を30万人にする目標を達成したことになりますが、新型コロナウイルスの感染拡大による入国制限の影響で、今年は大幅に減少に転じる見通しとなっています。（調査時期が異なる法務省・出入国在留管理庁の調査では令和元年末の時点では34万5791人となっています。）

主な在学段階別で見ますと、最も多いのは大学（学部）で8万9602人（前年より4745人増、5.6%増）、2番目が日本語教育機関8万3811人（同6268人減、7.0%減）、3番目が専門学校7万8844人増、16.8%増）などとなっています。

国地域別で見ますと、①中国12万4436人（前年比9486人増、8.3%増）、②ベトナム7万3389人（同1035人増、1.4%増）、③ネパール2万6308人（同1977人増、8.1%増）、④韓国1万8338人（同1326人増、7.8%増）、⑤台湾9584人（同60人増、0.8%増）となっています。

留学生全体の95.9%に当たる29万9453人が私費留学生で、国費留学生は9220人（3.0%）、外国政府派遣留学生は3541人（1.1%）でした。

## 学校種別外国人留学生数の推移 独立行政法人日本学生支援機構調査

区 分	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
<b>専門学校</b>	<b>17,173</b>	<b>21,233</b>	<b>23,833</b>	<b>25,197</b>	<b>21,562</b>	<b>22,399</b>	<b>25,753</b>	<b>27,914</b>	<b>27,872</b>	<b>25,463</b>	<b>25,167</b>	<b>24,586</b>	<b>29,227</b>	<b>38,654</b>	<b>50,235</b>	<b>58,771</b>	<b>67,475</b>	<b>78,844</b>
大学学部	45,243	52,981	58,324	61,152	60,420	59,510	60,520	64,327	70,021	68,901	69,274	67,437	65,865	67,472	72,229	77,546	84,857	89,602
大学院	26,229	28,542	29,514	30,278	30,910	31,591	32,666	35,405	39,097	39,749	39,641	39,567	39,979	41,396	43,478	46,373	50,184	53,089
短期大学	4,611	4,479	3,481	3,091	2,474	2,110	2,117	2,224	2,093	1,827	1,603	1,438	1,433	1,414	1,530	1,915	2,439	2,844
高等専門学校	467	451	506	531	543	539	538	557	551	516	484	464	484	519	564	559	510	506
準備教育課程	1,827	1,822	1,644	1,563	2,018	2,348	2,235	2,293	2,140	1,619	1,587	2,027	2,197	2,607	3,086	3,220	3,436	3,518
日本語教育機関										25,622	24,082	32,626	44,970	56,317	68,165	78,658	90,079	83,811
合 計(人)	95,550	109,508	117,302	121,812	117,927	118,498	123,829	132,720	141,774	163,697	161,838	168,145	184,155	208,379	239,287	267,042	298,980	312,214

※「出入国管理及び難民認定法」の改正(平成21年7月15日公布)により、平成22年7月1日付で在留資格「留学」「就学」が一本化されたことから、平成23年5月以降は日本語教育機関に在籍する留学生も含めた留学生数を計上。

### 学校種別外国人留学生数の推移

